

■取付け上のお願い

- 万一鍵がスムーズに動かない場合は、当社指定の鍵穴用パウダー潤滑剤(DASZ020)または鉛筆の芯を粉状にして注入してください。本製品の鍵穴に、スプレー式潤滑油(CRC556等)やマシン油を注入しないでください。不具合の原因になります。

■取付け順序

1 シリンダー・サムターンの取付け

①シリンダーの刻印を上に向け、箱錠の丸穴に差し込みます。

②サムターンを箱錠の丸穴に差し込みます。

※サムターンのツマミは縦にしてください。

③サムターンをシリンダーにねじ止めします。

※サムターンは縦の時解錠、横の時施錠です。

※おでかけサムターンの場合は、取付け後同梱の操作方法ラベルをサムターンの上に張ってください。

※メイン・サブ用のシリンダー・サムターンの区別はありません。(2ロック仕様の場合)

2 レバーハンドルの取付け

①外側台座を室外側から差し込みます。

②内側台座を室内側から外側台座にねじ止めします。

③角芯付きレバーハンドルを室外側から差し込みます。

④レバーハンドルを室内側から差し込み、締付けねじで固定します。

3 コンストラクション装置について
(装置付きの場合)

●シリンダーにはコンストラクション装置が組み込まれています。

施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主様専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以降はコンストラクションキーでは施解錠できなくなります。

●封印シールが張ってあるシリンダーにはコンストラクション装置が組み込まれていないため、お引渡し時にシールをはがし作動を確認してください。(2ロック仕様の場合)

